

一部の解答において、著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

受験  
番号

番

得点

〈問題五を除く〉

二									
4				3	2	1			
b	a			ア	ア	ア			
うえに、	は	し	笠の内側まで	イ					
	少	み			イ	イ			
	な	込	雨	ウ					
	い	む	水						
		こ	水	エ	ウ	ウ			
		と	が						

22	4		6	4	4	4	配点
		部分点を与える。					注意事項

一								
2	1							
	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
ア								
イ	接客	早朝	働く	親しい	せいりよう	たいこ	みちび	まね
ウ					涼	古	導	招

20	4	2	2	2	2	2	2	2	2	配点
		採点に当たっては、「常用漢字表(付)字体についての解説」および「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」をふまえ、採点基準を定めること。裏面に、「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」の「字形比較表」の一部を示している。								注意事項

四									
5	4			3			2	1	
ア	b		a		こと。	変	鉛筆の	ア	ア
イ						わ	の	イ	イ
ウ						る		イ	ウ
エ						メ		ウ	エ
						1		エ	エ
						ジ			
						が			

24	4	4	4	4	6	3	3	配点
		部分点を与える。						注意事項

三		
3	2	1
ア	ア	
イ	イ	
ウ	ウ	

12	4	4	4	配点
				注意事項

(注意事項)

- 解答状況を把握した上で、下記の観点に基づき、採点基準の例を参考にしながら、各学校において採点基準をつくること。
- 採点した結果が、配点のすべての段階にわたるように留意すること。
- 採点者は2名以上とし、各答案をそれぞれ2名以上で、12点満点で採点すること。
- 得点については、各採点の平均をとり、小数点以下の端数は四捨五入すること。

(観点)

- 指示された条件にしたがって、自分の考えが書かれていること。
- 内容
  - 主題や要旨が明確であること。
  - 根拠や例示が的確であること。
  - 文章の展開が論理的であること。
- 表記

(9点)

(採点基準の例)

	S	A	B	C
内容についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が非常に明快で、主旨を明確に読み取ることができ、きわめて説得力がある。</li> <li>• 考えの根拠が妥当できわめて説得力があり、例示が非常に具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が明快で、主旨を明確に読み取ることができる。</li> <li>• 考えの根拠が妥当であり、例示が具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨に明快でないところがあり、主旨をあまり明確に読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠に妥当でないところがあり、例示があまり具体的でなくやや分かりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が全く明快でなく、主旨を読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠が全く妥当でなく、例示が具体的でなく非常に分かりにくい。</li> </ul>
表記についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原簿用紙の使い方が正しい。</li> <li>• 誤字や脱字がなく、漢字が適切に用いられている。</li> <li>• 語句の用法が適切である。</li> <li>• 文の成分の順序や照応が適切である。</li> </ul>			

\*関連項目についても確認すること。

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第2章関連項目	第3章Q&A関連項目
(5)	1069	親	シン	2	親親親親	4-(1)(2)(3)(5)	Q38,40,41,58,61,62
(6)	1543	働	ドウ	4	働働働働	4-(3)(4)	Q62,70
(7)	1219	早	ソウ	1	早早早早	4-(3)(4)	Q62,71
	1406	朝	チョウ	2	朝朝朝朝	4-(1)(3)	Q58,62
(8)	1158	接	セツ	5	接接接接	3-(1),4-(2)(3)(6)	Q40,43,54,61,72
	355	客	キヤク	3	客客客客	4-(2)(3)(4)	Q40,61,68

一部の解答において、著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

受験番号 番

得点

〈問題五を除く〉

二			
4	3	2	1
ア		ア	ア
イ		イ	イ
ウ		ウ	ウ
エ		エ	エ

14	4	2	4	4	配点
					注意事項

一					
4		3	2		1
b	a	ア	と いうこと。	ー ジ	よ って、
		イ		が	鉛
		ウ		変	筆
		エ		わ	の
				る	イ
					メ

20	4	4	4	6	2	配点
						注意事項
部分点を与える。						

四													
4	3							2	1				
ア	50	し	、	ヨ	れ	に	れ	す	定	読みやすいストーリーや文章を	ア	b	a
イ		て	明	ン	筋	頼	ま	る	量		イ		
ウ	60	握	に	作	フ	て	経	と	に		ウ		
エ		す	数	り	イ	い	験	で	可		エ		
		る	量	方	ク	た	や	、	視				
		化	を	シ	売	勘	こ	化	化				

24	4	8	4	4	4	配点
						注意事項
部分点を与える。						

三								
2	1							
ア	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
イ	演	接	疑	欠	据	挑	惜	傾
ウ	奏	客	わ	か	す	ど	せ	い
エ			な	さ	え	む	き	し
			い	ず	て		は	ゃ
							い	

14	2	2	2	2	2	1	1	1	1	配点
										注意事項
採点に当たっては、「常用漢字表(付)字体についての解説」および「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」をふまえ、採点基準を定めること。裏面に、「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」の「字形比較表」の一部を示している。										

(注意事項)

- 解答状況を把握した上で、下記の観点に基づき、採点基準の例を参考にしながら、各学校において採点基準をつくること。
- 採点した結果が、配点のすべての段階にわたるように留意すること。
- 採点者は2名以上とし、各答案をそれぞれ2名以上で、18点満点で採点すること。
- 得点については、各採点の平均をとり、小数点以下の端数は四捨五入すること。

(観点)

- 指示された条件にしたがって、自分の考えが書かれていること。
  - 内容
    - 主題や要旨が明確であること。
    - 根拠や例示が的確であること。
    - 文章の展開が論理的であること。
  - 表記
- (13点)
- (5点)

(採点基準の例)

	S	A	B	C
内容についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が非常に明快で、主旨を明確に読み取ることができ、きわめて説得力がある。</li> <li>• 考えの根拠が妥当できわめて説得力があり、例示が非常に具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が明快で、主旨を明確に読み取ることができ。</li> <li>• 考えの根拠が妥当であり、例示が具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨に明快でないところがあり、主旨をあまり明確に読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠に妥当でないところがあり、例示があまり具体的でなくやや分かりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が全く明快でなく、主旨を読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠が全く妥当でなく、例示が具体的でなく非常に分かりにくい。</li> </ul>
論理が非常に明確で、筋道を立てて構成されており、文章がきわめて円滑に展開されている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理が明確で、筋道を立てて構成されており、文章が円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理があまり明確でなく、筋道を立てて構成されていないところがあり、文章があまり円滑に展開されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理が不明確で、筋道を立てて構成されておらず、文章が全く円滑に展開されていない。</li> </ul>	

表記についての採点基準の例

- 原稿用紙の使い方が正しい。
- 誤字や脱字がなく、漢字が適切に用いられている。
- 語句の用法が適切である。
- 文の成分の順序や照応が適切である。

三 1 「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」（平成28年2月29日 文化審議会国語分科会）字形比較表

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第2章関連項目	第3章Q&A関連項目
(5)	欠	ケツ	4	欠欠欠欠	欠欠欠 など	3-(2),4-(4)	Q56,68
(6)	疑	ギ	6	疑疑疑疑	疑疑 など	4-(2)(5)	Q45,60
(7)	接	セツ	5	接接接接	接接 など	3-(1),4-(2)(3)(6)	Q40,43,54,61,72
	客	キャク	3	客客客客	客客 など	4-(2)(3)(4)	Q40,61,68
(8)	演	エン	5	演演演演	演演 など	4-(1)(2)(3)	Q40,58,61,62
	奏	ソウ	6	奏奏奏奏	奏奏奏 など	4-(1)(2)(4)(6)	Q34,58,60,65,68

※関連項目についても確認すること。

一部の解答において、著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

受験  
番号

番

得点

〈問題五を除く〉

二										
ところ に、	4					3	2		1	
	つ	韻	認	ず	る	差	五	b	a	ア
	て	律	定	、	に	し	音			イ
	い	や	す	短	も	込	二			ウ
	る	調	る	歌	か	ま	句			エ
		べ	に	と	か	れ	が			
	を	足	し	わ	て	強				
	保	る	て	ら	い	引				
						に				

22						6	4	4	4	4	配点
	部分点を与える。										注意事項

一						
2	1					
無道 人短 一短 無説 己之 長。	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
	謝	演	直	つくろ	据す	ほうこう
	辞	奏	ち	う	え	香

11	2	2	2	2	1	1	1	配点
	採点に当たっては、「常用漢字表(付)字体についての解説」および「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」をふまえ、採点基準を定めること。裏面に、「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」の「字形比較表」の一部を示している。						注意事項	

四													
ありうるから。	こと が大 いに	4					3	2					1
		b	a	ア	実	さ	い	い	使	意	的	使	人
				イ	化	せ	方	方	わ	味	可	う	や
				ウ	す	、	を	と	れ	で	能	こ	時
				エ	る	そ	人	は	て	は	性	と	代
					る	れ	に	別	い	、	と	の	変
			る	が	想	の	る	現	い	潜	化		
			る	現	像	使	使	在	う	在	も		
											含		
											め		

21	4	4	4			6	3	配点
	部分点を与える。						注意事項	

三								
ので、	3					2	1	
	b	a					ア	ア
	す	年	く	い	と	に	後	
	す	月	る	考	は	考	に	
	ん	が	え	え	異	え	な	
	で	た	は	が	な	た	は	
ゆ	て	は	出	る	こ	じ		
く	は	は	て	よ	と	め		

16	4					4	4	4	配点
	部分点を与える。		部分点を与える。						注意事項

